

# 兵庫県下の経済動向

平成25年1月

但馬銀行  
TAJIMA BANK

# 目 次

概 況	1
生 産	2
個 人 消 費	4
設 備 投 資	6
住 宅 投 資	8
公 共 工 事	9
貿 易	10
物 価	11
雇 用	13
信 用 保 証	15
金 融	16
倒 産	17

## 【概 況】

最近の県内景気は、弱含みとなっている。海外経済の減速等を背景に、輸出や生産は減少している。設備投資は引き続き増加計画にあるものの、弱めの動きが拡がりつつある。個人消費は横ばい圏内で推移している。一方、住宅投資は持ち直しているほか、公共投資は増加している。この間、雇用・所得環境は改善の動きが一服している。

需要面の動きをみると、個人消費は、百貨店売上高が5か月連続で前年を上回った。

乗用車販売は、軽自動車が増加したものの、普通乗用車および小型乗用車が減少し、全体では4か月連続で前年を下回った。家電販売は、スマートフォン等が引き続き好調であるものの、薄型テレビが大幅な減少を続けていることから、全体としても低調に推移している。

設備投資は、非製造業は減少を見込んでおり、製造業は増加計画となっているものの、下方修正の動きが拡がりつつある。

住宅投資は、貸家が減少したものの、持家、分譲が増加し、全体では3か月連続で前年を上回った。

公共工事は、神戸市、独立行政法人等、その他の団体が減少したものの、国、兵庫県、神戸市を除く市町が増加したことから、3か月連続で前年を上回った。

貿易は、輸出が米国向けが増加したものの、EUおよび中国を含むアジア向けが減少し、12か月連続で前年を下回った。また、輸入については2か月ぶりに前年を下回った。

生産活動は、鉱工業生産指数でみると、一般機械工業、鉄鋼業、輸送機械工業などの低下により2か月連続で低下した。

雇用関係では、有効求人倍率は前月と同水準となり、新規求人数は前年を上回った。

また、所定外労働時間、常用労働者数、一人当たり名目賃金は、いずれも前年を下回った。

金融情勢は、預金が前年を上回って推移しているものの、貸出については前年並みの水準で推移している。

企業倒産は、件数、金額とも前月および前年を上回った。

### 兵庫DI及び兵庫CIから見た県内の景気動向

10月の兵庫DIは、先行指数42.9%、一致指数33.3%、遅行指数12.5%となった。

10月の兵庫CIは、先行指数87.7、一致指数88.4、遅行指数98.3となった。

兵庫DIは、先行指数および一致指数が3か月連続、遅行指数が2か月ぶりに好不況の判断の分かれ目となる50%を下回った。

一方、兵庫CIは、先行指数、一致指数、遅行指数がいずれも2か月ぶりに前月差減となった。

県統計課は基調判断を「一部に悪化を示す動き」としている。

\*兵庫DIと兵庫CI・・・兵庫県内の経済指標から景気の状態を導く指数。県景気変動指数(兵庫DI)は50%が好不況の別れ目で、景気の拡張、後退などを判断する。県景気総合指数(兵庫CI)は景気変動の大きさを測定し、指数の前月との差の大小をみる。

資料：兵庫県企画管理部管理局統計課

## 【生 産】

11月の県鉱工業生産指数(平成17年=100、季節調整済、速報)は84.9、前月比2.1%低下。出荷指数は84.8、同0.7%低下。在庫指数は126.9、同1.8%低下。在庫率は1247.5、同776.7%上昇。生産指数、出荷指数、在庫指数がいずれも2か月連続で低下した。

前年同月比(原指数)では、生産が12.0%減で9か月連続、出荷は13.5%減で10か月連続で低下した。また在庫は5.0%増で29か月連続で上昇した。

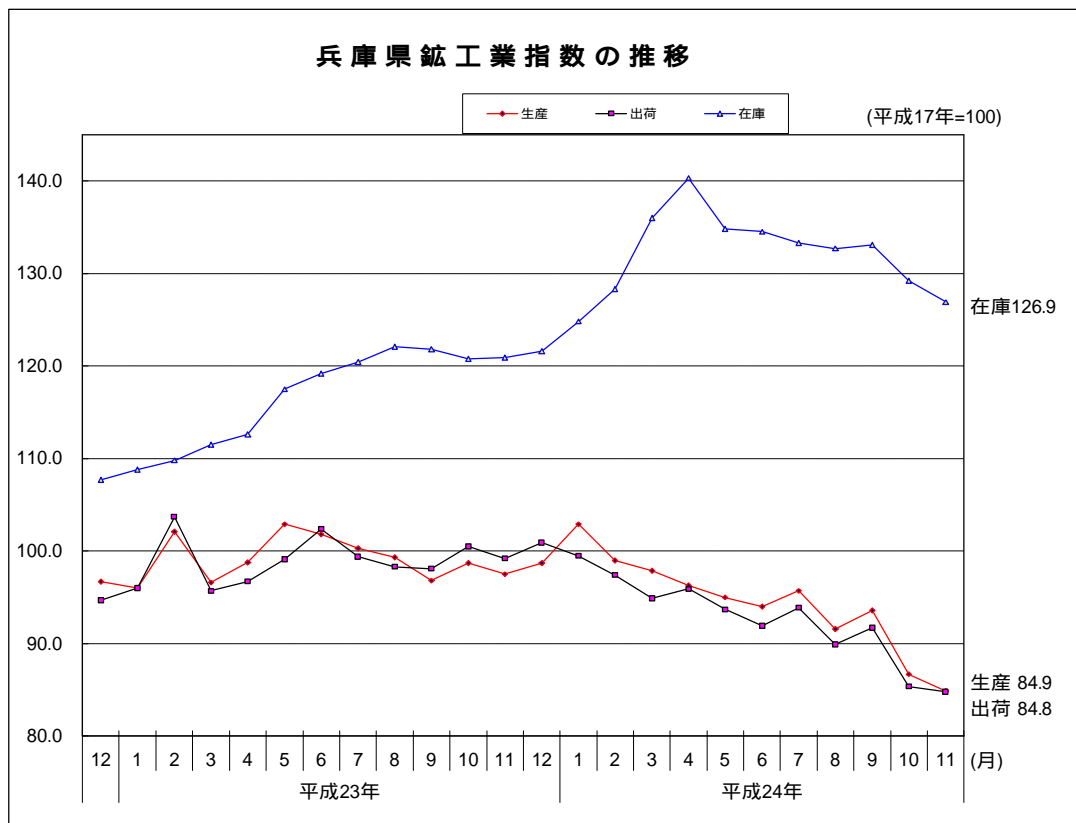
主要業種の生産動向を対前月比で見ると、スイッチング電源等の「電子部品・デバイス」が17.4%、ガス温風暖房機等の「金属製品」が7.3%、自動車排気ガス浄化用触媒等の「化学」が3.5%、リチウムイオン蓄電池等の「電気機械」が1.8%、各々上昇し、普通鋼鋼帯等の「鉄鋼」が10.7%、トンネル掘進機等の「一般機械」が7.8%、船用ディーゼル機関等の「輸送機械」が7.1%、ビール類等の「食料品」が4.3%、携帯電話等の「情報通信機械」が1.6%、各々低下した。

県統計課は、基調判断を「低下傾向」のまま据え置いた。

11月の兵庫県鉱工業指数 (速報、平成17年=100)

区 分	季節調整 済指数	対前月比 増減(%)	原 指 数	
				対前年同月 比増減(%)
生 産	84.9	2.1	88.4	12.0
出 荷	84.8	0.7	87.1	13.5
在 庫	126.9	1.8	129.7	5.0
在 庫 率	1247.5	776.7	1189.2	819.7

資料：兵庫県企画管理部管理局統計課



### 11月の県内鉱工業生産指数(主要9業種の動向)

(速報、平成17年=100)

業 種	指 数	対前月比 増減 %	指数の上昇又は低下に寄与した品目	
鉄 鋼	78.1	10.7	上昇	普通鋼鋼管、普通鋼線材、普通鋼鋼板、H形鋼
			低下	普通鋼鋼帯、普通鋼冷延広幅帯鋼、特殊鋼熱間圧延鋼材、特殊鋼冷間仕上鋼材(圧延鋼材)
金属製品	78.1	7.3	上昇	ガス温風暖房機、ガス風呂がま、橋りょう、スチール・ステンレスシャッター
			低下	ガス湯沸器、うす板ばね、石油温水給湯暖房機、鋼索
一般機械	73.8	7.8	上昇	反应用機器、圧縮機、混合機・かくはん機・粉碎機、食料品加工機械
			低下	トンネル掘進機、建設用クレーン、ボイラ部品、ダイヤモンド工具
電気機械	120.4	1.8	上昇	リチウムイオン蓄電池、開閉制御装置、電力変換装置、超音波応用装置
			低下	一般用タービン発電機、非標準油入り変圧器(10000kVA以上)、内燃機関電装品、HIDランプ
情報通信 機械	108.7	1.6	上昇	パーソナルコンピュータ、搬送装置、レーダ装置、基地局通信装置
			低下	携帯電話、カーナビゲーション、陸上移動通信装置(携帯電話以外)、カーオーディオ
電子部品 デバイス	91.8	17.4	上昇	スイッチング電源、電界効果型トランジスタ、シリコントランジスタ(1W以上)、シリコントランジスタ(1W未満)
			低下	PDPモジュール、アクティブ型液晶素子(7.7インチ以上)、レーザダイオード、線形半導体集積回路、
輸送機械	65.6	7.1	上昇	懸架制動装置装置部品、ショベルトラック、二輪自動車(125ml超)、特殊自動車
			低下	船用ディーゼル機関、駆動伝道・操縦装置部品、旅客車、機関部品、
化 学	79.2	3.5	上昇	自動車排気ガス浄化用触媒、無水酢酸、化粧品、酢酸(99%換算)
			低下	塩化ビニル樹脂、ポリスチレン、塩化ビニル(モノマー)、窒素
食 料 品	95.4	4.3	上昇	パン類、精米、肉製品、小麦粉
			低下	ビール類、砂糖、めん類、乳飲料

資料：兵庫県企画管理部管理局統計課

## 【個人消費】『百貨店売上』

兵庫県百貨店協会がまとめた12月の県内百貨店売上高は、前年同月比0.3%増の257億95百万円で、5か月連続で前年を上回った。気温が下がったため冬物衣料が売れた。

神戸地区は1.3%増。コートなど冬物衣料が好調だった。

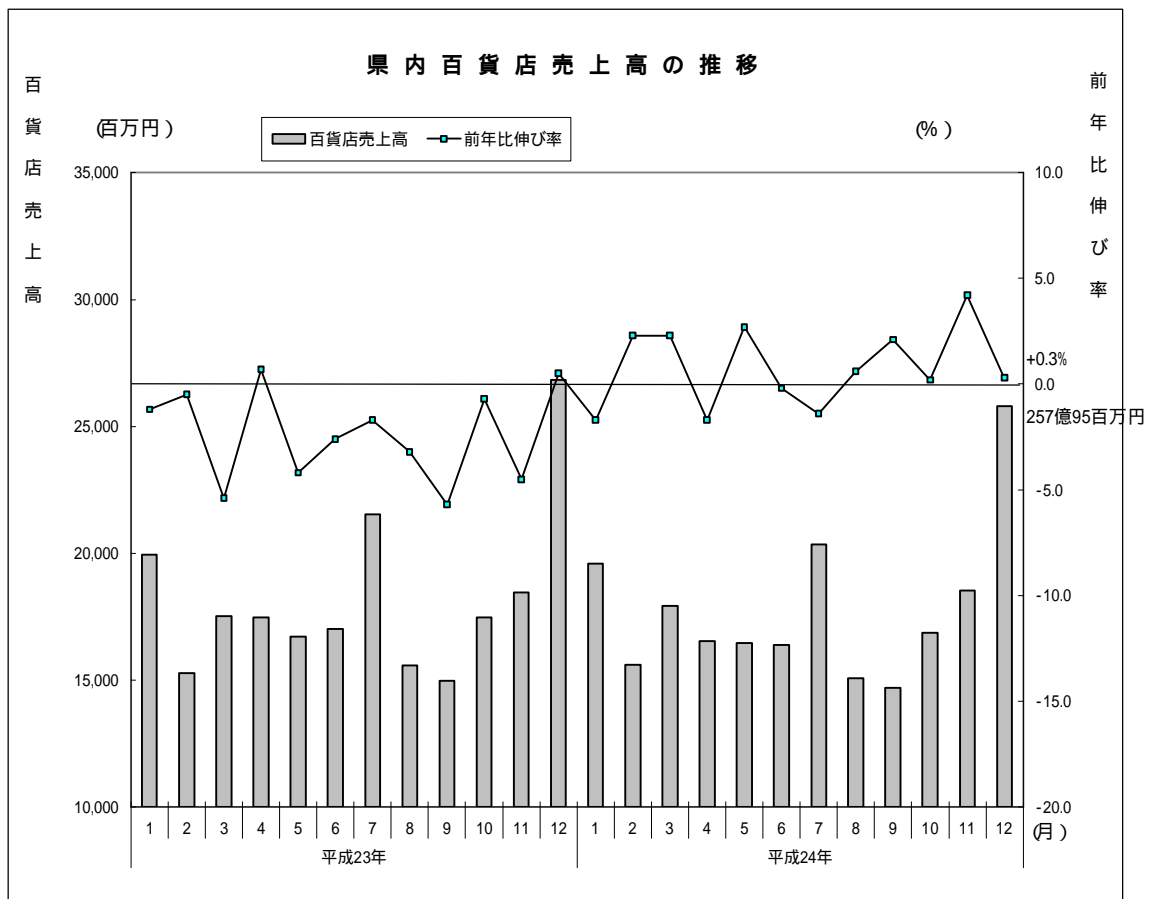
姫路・加古川地区は4.4%減。身の回り品はプラスだったが、前月の反動で婦人服が前年割れした。また、歳暮商戦も低調だった。

12月の県内百貨店売上高

品目	神戸	姫路	合計
紳士服・洋品	1,271( 4.9)	258( 13.6)	1,530( 1.2)
婦人服・洋品	5,436( 1.3)	727( 3.9)	6,164( 0.7)
子供服・洋品	390( 1.3)	120( 3.6)	510( 1.9)
身の回り品	2,092( 0.8)	341( 17.2)	2,434( 2.8)
家庭用品	786( 2.5)	180( 17.1)	966( 5.6)
食料品	7,999( 0.8)	1,750( 1.1)	9,750( 0.5)
雑貨	2,757( 3.5)	467( 18.2)	3,224( 0.3)
その他	871( 0.6)	342( 2.0)	1,214( 1.0)
計	21,606( 1.3)	4,188( 4.4)	25,795( 0.3)

\* 単位百万円、未満切捨て。( )内は前年同月伸び率%  
神戸地区には芦屋・宝塚、姫路地区には加古川を含む。

資料：兵庫県百貨店協会



## 【個人消費】『新車登録』

県内12月の乗用車新車登録台数は13,057台、前年同月比3.9%減と4か月連続で前年同月の実績を下回った。

12月の乗用車新車登録を車種別にみると、普通乗用車は4,171台(前年同月比8.2%減)、小型乗用車は3,314台(同5.3%減)、軽乗用車は3,857台(同8.3%増)、乗用車合計で11,342台(同2.3%減)となった。

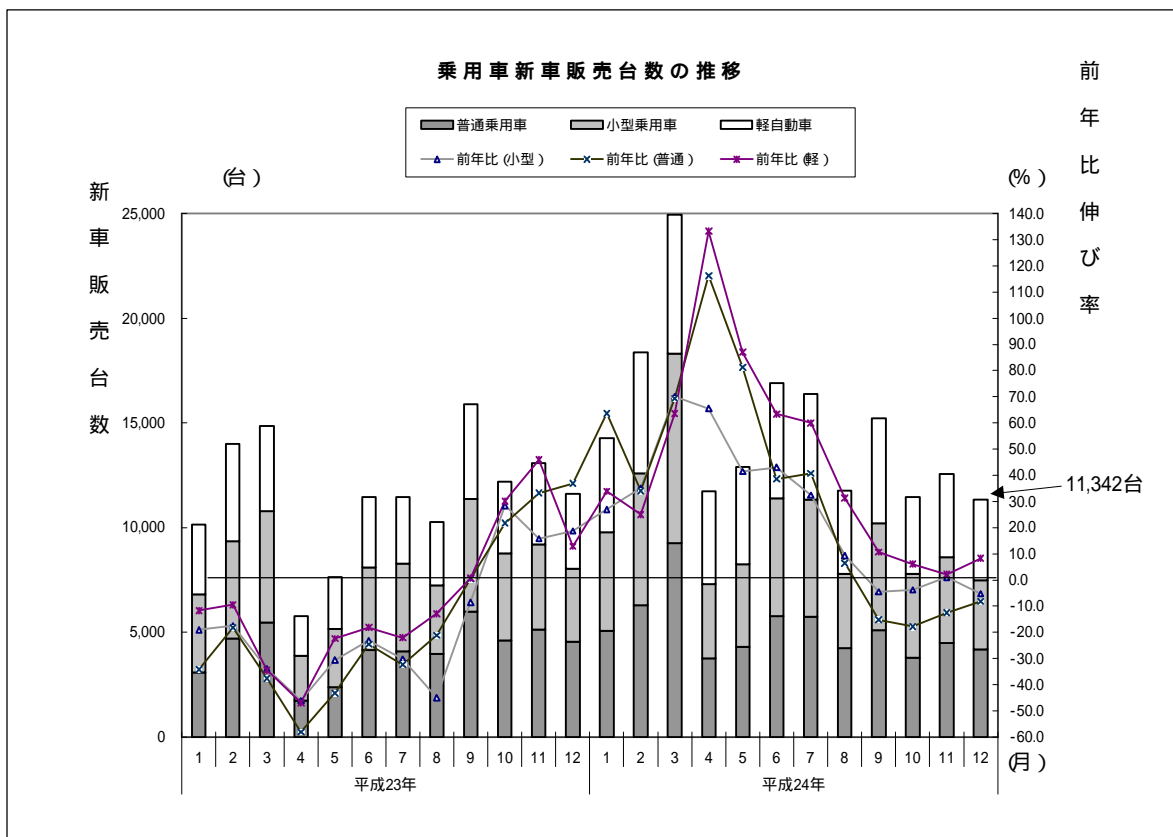
また貨物車等では、普通貨物車は277台(同2.6%増)、小型貨物車は453台(同3.8%減)、軽貨物車は959台(同19.7%減)、バスは26台(同49.0%減)となった。

### 12月の新車販売(登録)台数

(単位：台、%)

車種	兵庫県	前年同月比	全国	前年同月比
普通乗用車	4,171	8.2	93,238	10.2
小型乗用車	3,314	5.3	93,122	2.9
軽乗用車	3,857	8.3	97,687	2.3
乗用車合計	11,342	2.3	284,047	2.0
普通貨物車	277	2.6	12,263	15.9
小型貨物車	453	3.8	14,998	7.2
軽貨物車	959	19.7	26,386	17.0
貨物車合計	1,689	12.7	53,647	8.3
バス	26	49.0	808	6.2
登録車総計	13,057	3.9	338,502	3.1

資料：自販連兵庫県支部、兵庫県軽自動車協会



## 【設備投資】

内閣府が1月16日に発表した機械受注統計によると、平成24年11月実績は以下のとおり。

最近の機械受注総額(季節調整値)の動向をみると、24年10月前月比1.6%増の後、11月は同5.3%増の1兆8,827億円となった。

このうち民間設備投資の先行指標である「船舶・電力を除く民需」は、10月前月比2.6%増の後、11月は同3.9%増の7,321億円となった。

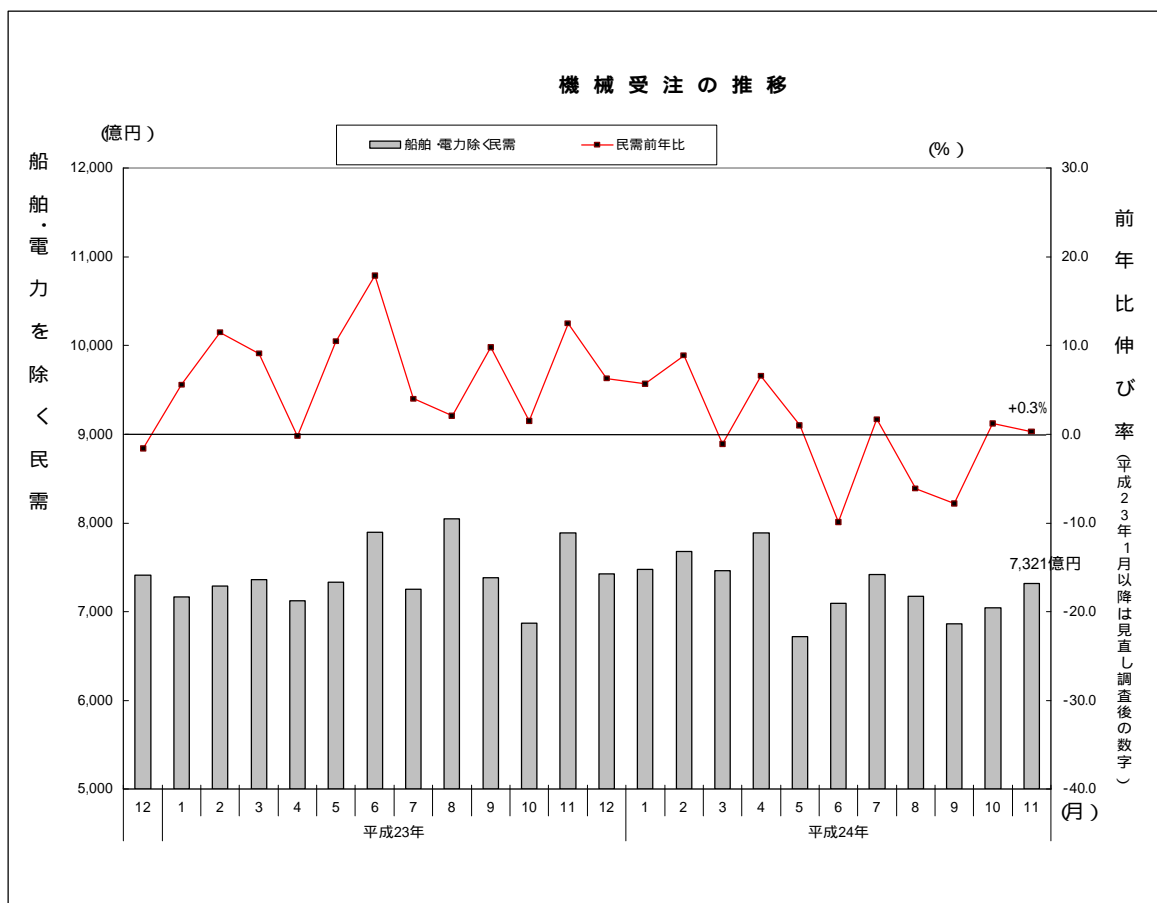
内訳をみると、製造業が同3.9%増の2,870億円、非製造業(船舶・電力を除く)が同6.2%増の4,757億円であった。

製造業民需受注を業種別でみると、前月比で増加したのは15業種中、パルプ・紙・紙加工品(336.8%増) 食品製造業(55.8%増) 鉄鋼業(42.3%増) その他輸送用機械(35.1%増) 化学工業(26.0%増) 自動車・同付属品(12.6%増)等の11業種で、非鉄金属(27.0%減) 石油製品・石炭製品(26.8%減) 金属製品(21.1%減)等の4業種は減少となった。

一方、非製造業では、前月比で増加したのは12業種中、農林漁業(46.2%増) 金融業・保険業(29.1%増) 不動産業(26.9%増) 電力業(21.3%増) 運輸業・郵便業(6.9%増)等の8業種で、鉱業・採石業・砂利採取業(62.2%減) 情報サービス業(20.4%減) 卸売業・小売業(12.2%減)等の4業種は減少となった。

兵庫県下においては、2012年度設備投資額は、非製造業は減少を見込んでいるものの、製造業が増加を見込んでおり、全産業では増加計画となっている。

\* 全国企業短期経済観測調査(短観)結果 2012年12月 兵庫県  
設備投資計画：全産業前年度比+16.2%(製造業+25.9%、非製造業 12.4%)





機械受注統計（平成24年11月分）

	23年 10~12月 実績	24年 1~3月 実績	4~6月 実績	7~9月 実績	10~12月 見通し	24年 8月 実績	9月 実績	10月 実績	11月 実績
受注総額	62,834 ( 6.4) [ 1.4]	67,292 ( 7.1) [ 3.2]	58,815 (-12.6) [ -4.0]	53,704 ( -8.7) [ -8.3]	56,248 ( 4.7) [ -7.7]	16,573 (-12.6) [-18.6]	18,160 ( 9.6) [ -7.8]	17,873 ( -1.6) [ -6.9]	18,827 ( 5.3) [ -8.6]
民需	27,404 ( -0.1) [ -0.3]	26,253 ( -4.2) [ -1.8]	26,542 ( 1.1) [ -5.8]	25,763 ( -2.9) [ -7.1]	26,720 ( 3.7) [ 4.6]	7,779 (-13.7) [-13.7]	8,975 ( 15.4) [ -8.2]	8,015 (-10.7) [ -4.2]	9,235 ( 15.2) [ -11.6]
” (Ex 船・電)	22,425 ( -0.7) [ 6.7]	22,620 ( 0.9) [ 3.3]	21,702 ( -4.1) [ -1.7]	21,456 ( -1.1) [ -4.6]	22,525 ( 5.0) [ 7.6]	7,123 ( -3.3) [ -6.1]	6,862 ( -4.3) [ -7.8]	7,044 ( 2.6) [ 1.2]	7,321 ( 3.9) [ 0.3]
製造業	9,792 ( -0.7) [ 4.1]	9,804 ( 0.1) [ -0.5]	9,234 ( -5.8) [ -7.6]	8,942 ( -3.2) [ -9.5]	8,327 ( -6.9) [ -9.2]	2,790 (-15.1) [-18.4]	2,868 ( 2.8) [ -12.7]	2,764 ( -3.6) [ -13.3]	2,870 ( 3.9) [ -10.5]
非製造業 (Ex 船・電)	12,728 ( -0.5) [ 8.6]	12,791 ( 0.5) [ 6.4]	12,794 ( 0.0) [ 3.1]	12,808 ( 0.1) [ -1.3]	14,639 ( 14.3) [ 23.0]	4,300 ( 3.6) [ 3.9]	4,357 ( 1.3) [ -4.7]	4,480 ( 2.8) [ 13.3]	4,757 ( 6.2) [ 9.1]
官公需	6,756 ( 9.6) [ 1.0]	7,496 ( 10.9) [ 30.6]	7,811 ( 4.2) [ 26.7]	7,115 ( -8.9) [ 18.1]	6,818 ( -4.2) [ 12.1]	2,156 ( -7.1) [ 7.3]	2,638 ( 22.4) [ 29.3]	2,146 (-18.7) [ 3.8]	2,091 ( -2.6) [ 7.3]
外需	25,912 ( 6.7) [ 1.9]	27,613 ( 6.6) [ -1.3]	22,904 (-17.1) [ -9.4]	19,867 (-13.3) [ -18.0]	20,221 ( 1.8) [ -24.0]	6,263 (-14.7) [ -31.1]	6,264 ( 0.0) [ -18.4]	6,854 ( 9.4) [ -12.8]	8,020 ( 17.0) [ -9.6]
代理店	2,673 ( 11.6) [ 15.7]	2,946 ( 10.2) [ 20.4]	2,768 ( -6.1) [ 7.8]	2,705 ( -2.3) [ 11.7]	2,776 ( 2.6) [ 3.7]	814 (-22.0) [ 6.5]	847 ( 4.0) [ -3.6]	826 ( -2.5) [ -3.6]	879 ( 6.4) [ -0.7]

資料：内閣府経済社会総合研究所

- 備考
1. 季節調整系列は個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値とは一致しない。
  2. 四半期は合計額、( )内は対前期(月)増減率、[ ]内は原系列による対前年同期(月)増減率。

## 【住宅投資】

県内 11 月の新設住宅着工戸数は、総数で 2,780 戸(前年同月比 23.0%増)となり、貸家が減少したものの、持家、分譲住宅が増加し、全体では 3 か月連続で前年を上回った。また、前月比では 271 戸の減少となった。

### 11 月の新設住宅着工戸数

(速報、単位：戸、%)

	兵 庫 県	前年同月比	全 国	前年同月比
持家系・持 家	931	0.4	28,216	9.2
・分譲住宅	1,180	15.0	21,479	2.4
貸家系・貸 家	665	7.1	30,106	23.2
・給与住宅	4	88.2	344	74.6
総 数	2,780	23.0	80,145	10.3

資料：兵庫県住宅計画課、国土交通省

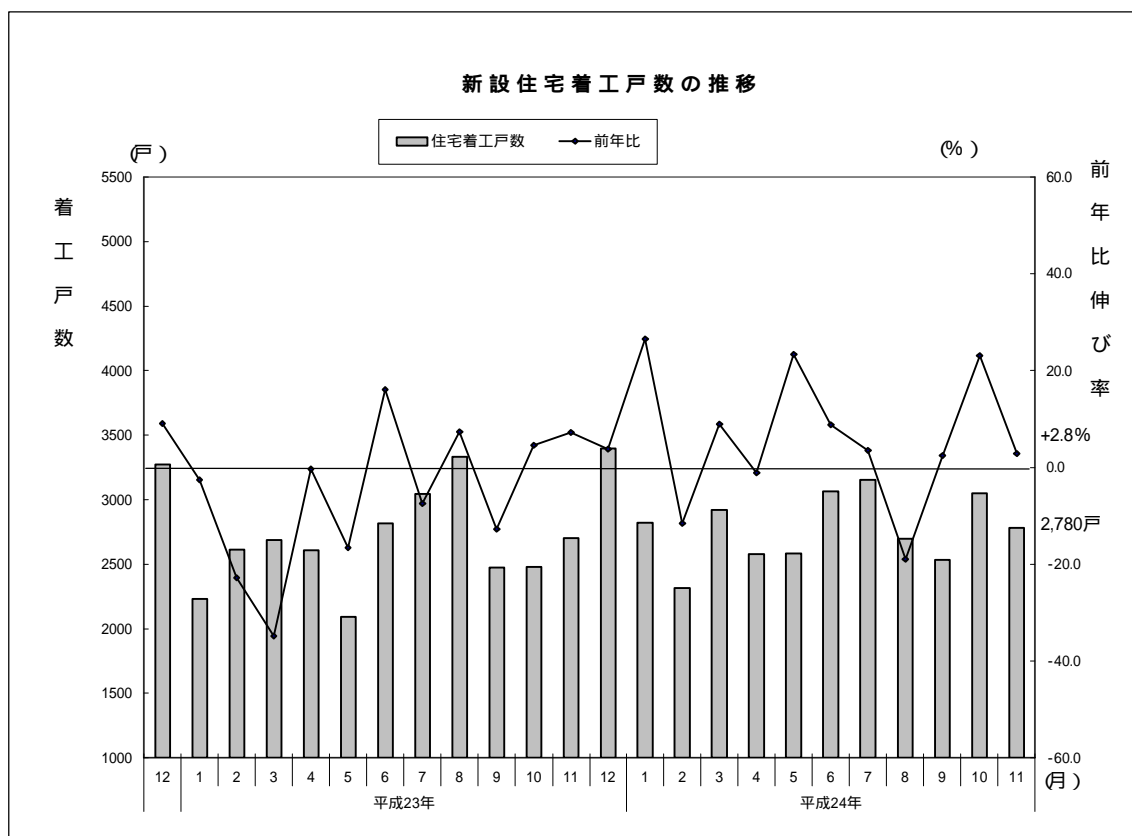
### 11 月の地域別着工戸数

(戸)

地 域	神戸	阪神南	阪神北	東播磨	北播磨	中播磨	西播磨	但馬	丹波	淡路	計
戸 数	908	427	356	258	130	393	185	61	21	41	2,780
前月比	-19	-102	69	-172	-31	-111	80	16	-3	2	-271

資料：兵庫県住宅計画課

平成 24 年 11 月の新設住宅着工累計は、総数で 22,442 戸、前年同期比 887 戸の増加となった。利用関係別では「持家」が 7,402 戸(前年同期比 1.4%減)、「分譲住宅」が 8,030 戸(同 4.7%増)、「貸家」が 6,660 戸(同 6.0%増)、「給与住宅」が 350 戸(同 250.0%増)となった。



## 【公共工事】

12月の県内公共工事動向を西日本建設業保証(株)兵庫支店の前払金保証取扱状況でみると、件数は545件で前年同月比3.8%の増加、請負金額は191億94百万円で同5.6%の増加となり、金額ベースでは3か月連続で前年同月を上回った。

発注者別(金額ベース)にみると、「その他の団体」が前年同月比33.3%、「神戸市」同25.6%、「独立行政法人等」同1.7%の減少となったものの、「神戸市を除く市町」同18.6%、「兵庫県」同13.6%、「国」同9.5%の増加となり、前年同月を上回った。

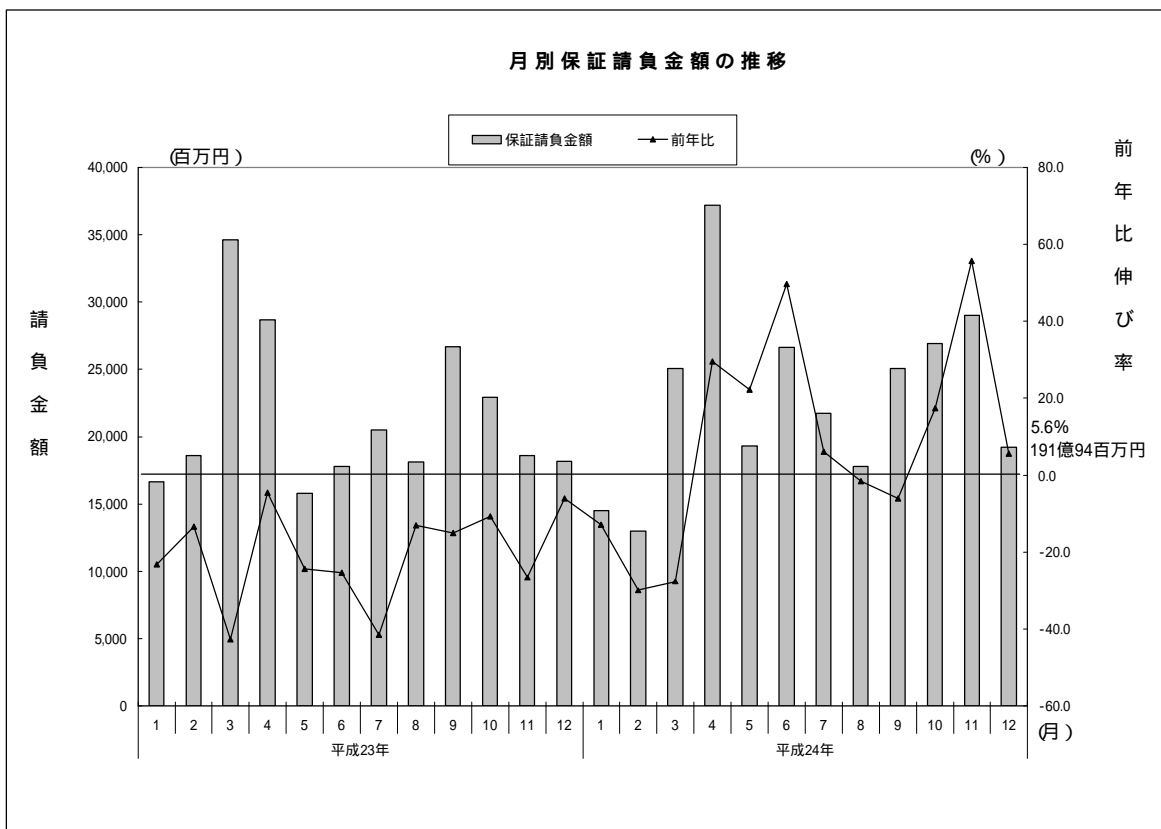
地域別(金額ベース)では、但馬(前年同月比123.2%増) 中播磨(同16.4%増) 北播磨(同13.3%増) 西播磨(同13.3%増) 淡路(同11.8%増) 阪神南(同8.1%増)で増加、神戸市(同28.7%減) 丹波(同18.1%減) 東播磨(同12.9%減) 阪神北(同2.4%減)で減少となった。

### 12月の公共工事発注状況

金額単位未満切捨て、( )内は前年同月比伸び率増減：%

発注者	件数	金額(百万円)	大型工事明細(5億円以上)
国	8( 46.7)	658( 9.5)	
独立行政法人等	19( 29.6)	1,921( 1.7)	新名神高速道路有野川橋(下部工)工事、同 玉瀬工事
兵庫県	189( 9.1)	8,441( 13.6)	県立豊岡総合高等学校機械科棟その他建築工事、円山川水系与布土ダム堤体建設工事、国道178号浜坂道路久谷第2トンネル工事
神戸市	68( 18.1)	2,000( 25.6)	
神戸市を除く市町	240( 45.5)	5,725( 18.6)	姫路駅北駅前広場等整備及び大手前通り改修並びに姫路駅周辺地区区15-2号線他築造工事
その他の団体	21( 22.2)	447( 33.3)	
合計	545( 3.8)	19,194( 5.6)	

資料：西日本建設業保証(株)



## 【貿易】

平成24年11月の神戸港貿易概況(速報)によると、輸出入総額は6,070億円、前年同月比7.0%の減少で、総額ベースで12か月連続の減少となった。輸出は、有機化合物などが増加したものの、船舶、荷役機械などが減少した。一方、輸入は、金属鉱及びくずなどが増加したものの、肉類及び同調製品、穀物及び同調製品などが減少した。

輸出は3,800億円(前年同月比9.2%減)と12か月連続で前年を下回った。

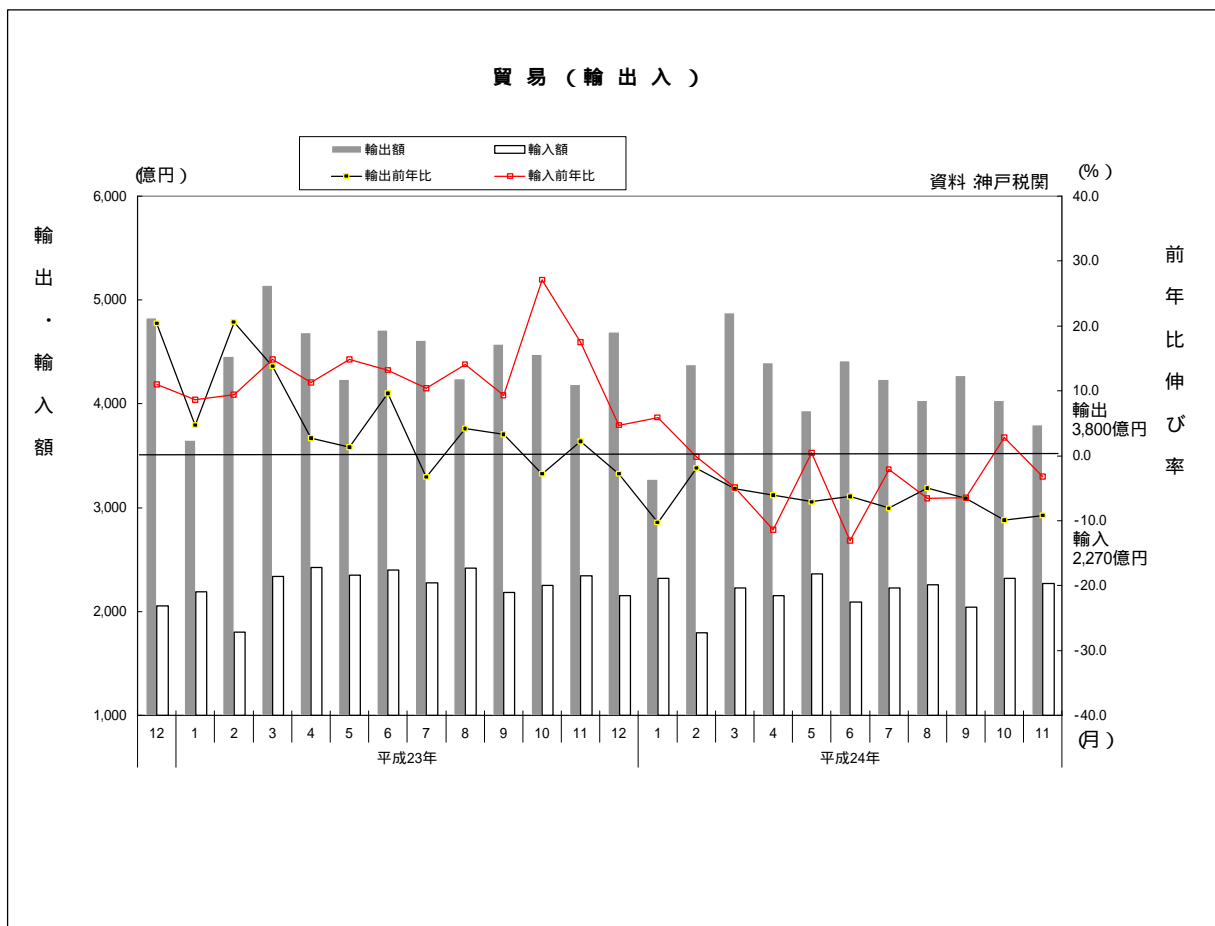
主要品目では、織物用糸及び繊維製品(前年同月比0.8%減、6か月連続マイナス)、原動機(同13.9%減、2か月ぶりにマイナス)、プラスチック(同2.9%減、2か月連続マイナス)、建設用・鉱山用機械(同13.3%減、7か月連続マイナス)がいずれも減少した。

主要地域(国)別では、米国(前年同月比6.7%増、5か月連続プラス)が増加し、アジア(中国含む)(同9.6%減、14か月連続マイナス)、中国(同18.3%減、14か月連続マイナス)、EU(同10.7%減、7か月連続マイナス)が減少した。

輸入は2,270億円(前年同月比3.2%減)と2か月ぶりに前年を下回った。

主要品目では、衣類及び同附属品(前年同月比5.4%減、2か月ぶりにマイナス)が減少し、たばこ(同2.8%増、4か月連続プラス)、非鉄金属(同0.8%増、4か月ぶりにプラス)、有機化合物(同8.5%増、2か月連続プラス)が増加した。

主要地域(国)別では、米国(前年同月比3.3%減、2か月ぶりにマイナス)、アジア(中国含む)(同0.6%減、2か月ぶりにマイナス)、中国(同3.1%減、6か月連続マイナス)、EU(同10.1%減、2か月ぶりにマイナス)がいずれも減少した。



## 【物 価】『消費者物価』

12月の神戸市消費者物価指数は、総合指数が98.7(平成22年=100)となり、前月比は0.2%下落、前年同月比は0.8%下落となった。生鮮食品を除く総合指数は99.1となり、前月比は0.3%下落、前年同月比は0.6%下落となった。また、食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数は98.7となり、前月比は0.4%下落、前年同月比は0.6%下落となった。

前月からの動きを見ると、果物などの上昇により「食料」が0.4%、交通の上昇により「交通・通信」が0.3%、それぞれ上昇した。しかしながら、衣料などの下落により「被服及び履物」が2.4%、教養娯楽用耐久財などの下落により「教養娯楽」が0.6%、家庭用耐久財などの下落により「家具・家事用品」が1.5%、理美容用品などの下落により「諸雑費」が0.3%、家賃の下落により「住居」が0.1%、健康医療用品・器具などの下落により「保健医療」が0.3%、電気代などの下落により「光熱・水道」が0.1%、それぞれ下落した結果、総合では0.2%の下落となった。

### 12月の神戸市消費者物価指数(速報)

	総合	食料	住居	光熱 水道	家具 家事用品	被服及 履物	保健 医療	交通 通信	教育	教養 娯楽	諸雑費	生鮮食品を 除く総合	食料・エネ ルギーを 除く総合
指 数	98.7	96.3	101.8	106.1	94.2	100.6	97.3	98.6	100.2	93.0	102.1	99.1	98.7
前月比	-0.2	0.4	-0.1	-0.1	-1.5	-2.4	-0.3	0.3	0.0	-0.6	-0.3	-0.3	-0.4
前年同月比	-0.8	-1.9	0.2	1.1	-1.4	-2.5	-1.7	0.0	0.1	-1.5	-0.4	-0.6	-0.6

(注)平成22年=100

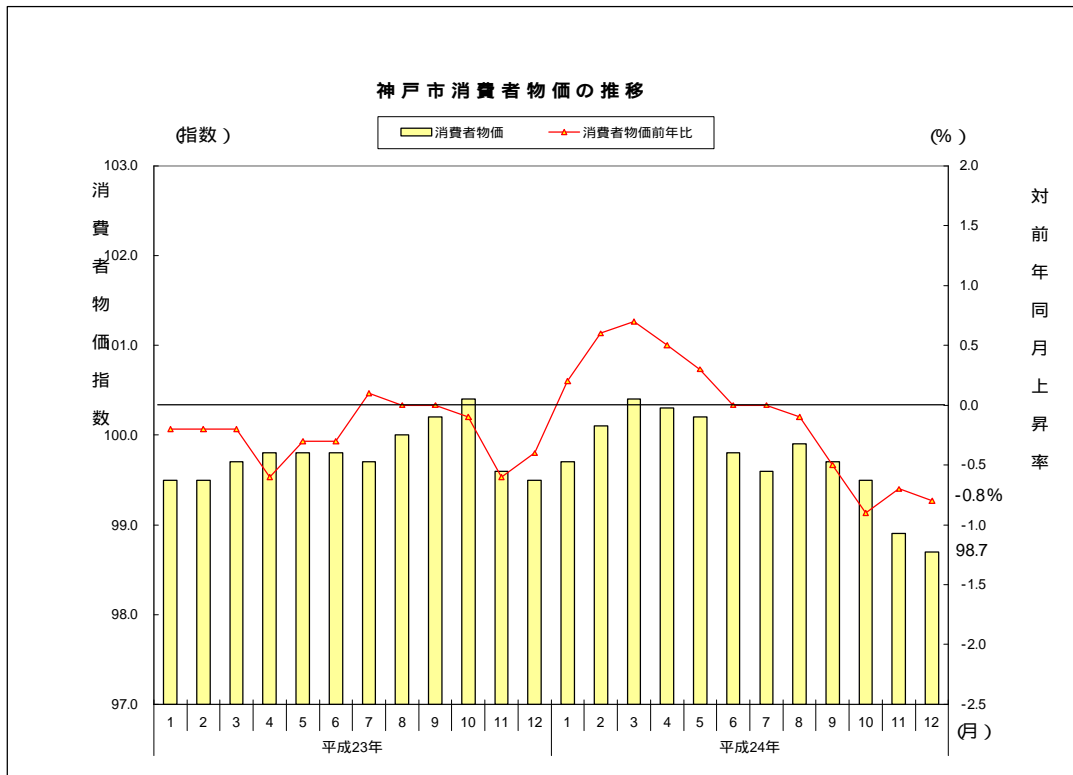
資料：兵庫県統計課

#### 対前月比値上がりした主な品目

- 果物 (+ 10.8%) … みかん、グレープフルーツ、レモン
- 交通 (+ 1.2%) … 航空運賃、JR料金(新幹線、在来線)

#### 対前月比値下がりした主な品目

- 衣料 ( 2.9%) … 婦人上着、婦人スラックス(冬物)
- 教養娯楽サービス ( 6.4%) … テレビ、プリンタ、電子辞書



## 【物 価】『企業物価』

日本銀行調査統計局が1月16日に発表した、企業物価指数(速報)による2012年12月の企業物価指数は次のとおり。

### 12月の企業物価指数

(速報、2010年=100)

	指 数	前月比(%)	前年同月比(%)
国内企業物価	100.4	0.3	0.6
輸 出 物 価	98.0	2.1	3.7
輸 入 物 価	109.8	2.7	3.4

資料：日本銀行調査統計局

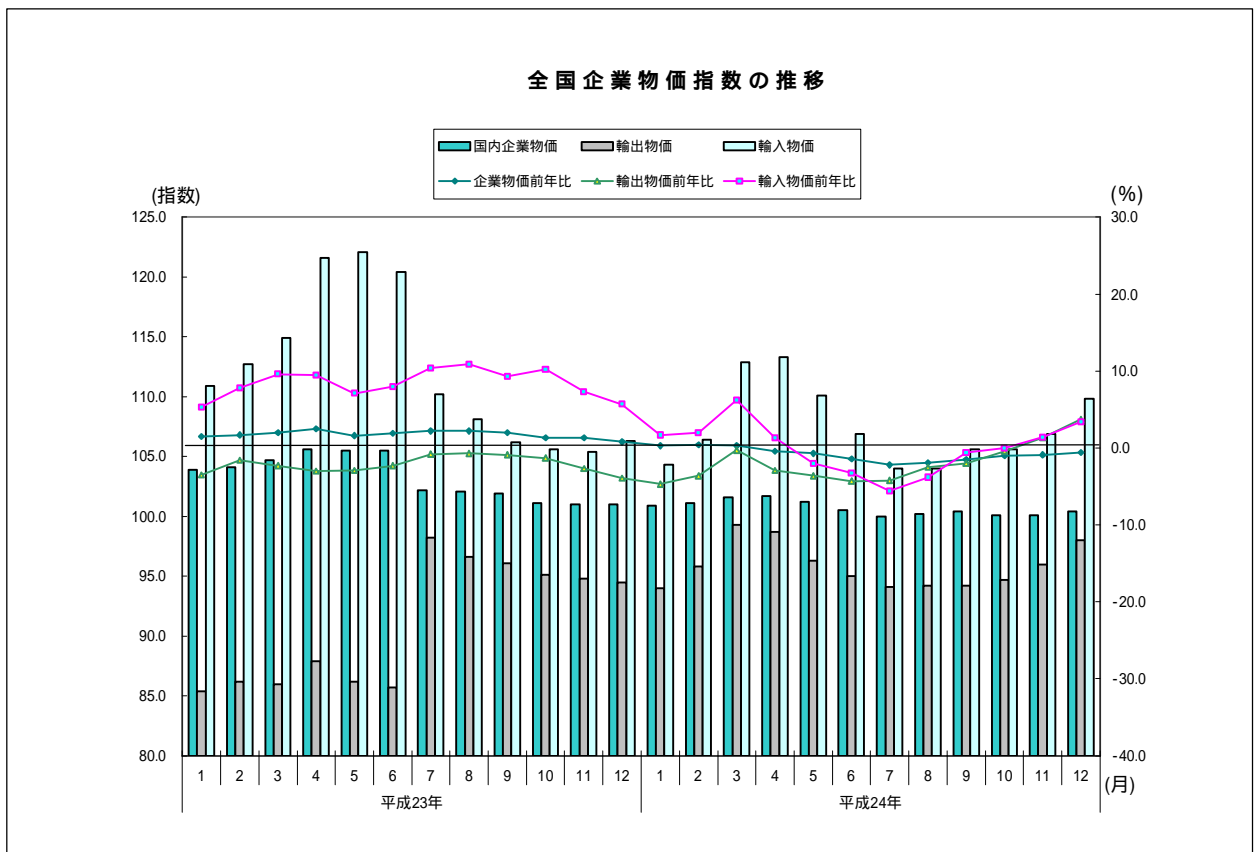
国内企業物価は、石油・石炭製品(前月比+2.3%<ガソリンなど>)、農林水産物(同+2.0%<鶏卵など>)、非鉄金属(同+2.0%<銅地金など>)、化学製品(同+0.5%<ベンゼンなど>)等が上昇、電力・都市ガス・水道(同-0.3%<大口都市ガス>)等が下落し、全体では前月比0.3%の上昇となった。

前年同月比では0.6%下落し、9か月連続でマイナスとなった。

海外経済の減速による需要の低迷で、鉄鋼などを中心に値下がりが続いている。

輸出物価は、その他産品・製品(前月比+2.0%<ジェット燃料油など>)、電気・電子機器(同+1.8%<電動機など>)、化学製品(同+1.8%<アクリロニトリルなど>)等が上昇し、円ベースでは前月比2.1%の上昇(前年同月比+3.7%)となった。

輸入物価は、金属・同製品(前月比-0.7%<ニッケル地金など>)が下落したものの、その他産品・製品(同+0.6%<天然ゴムなど>)、石油・石炭・天然ガス(同+0.4%<液化天然ガスなど>)等が上昇し、円ベースでは前月比2.7%の上昇(前年同月比+3.4%)となった。



## 【雇 用】

### (1) 求人状況

県内11月の新規求人数(全数)は、25,368人(前年同月比6.9%増、前月比10.2%減)で、16か月連続で前年を上回った。また、月間有効求人数(全数)は71,028人(前年同月比8.3%増、前月比2.2%減)で31か月連続して前年を上回った。

雇用形態別(新規求人)にみると、一般常用では前年同月比3.1%増で33か月連続して前年を上回り、パートタイム(常用的パート+臨時的パート)については同14.2%増で12か月連続で前年を上回った。また臨時・季節では同19.5%減で2か月ぶりに前年を下回った。

さらに、新規求人を主要産業別にみると、建設業(前年同月比7.6%増)、情報通信業(同0.6%増)、運輸業、郵便業(同0.1%増)、卸売業、小売業(同3.8%増)、宿泊業、飲食サービス業(同46.6%増)、医療、福祉(同10.3%増)、サービス業(同1.6%増)は前年を上回ったが、製造業(同9.9%減)、学術研究、専門・技術サービス業(同10.1%減)、生活関連サービス業、娯楽業(同9.2%減)は前年を下回った。

### (2) 求職状況

11月の新規求職申込件数(全数)は、19,029件(前年同月比4.0%減、前月比21.9%減)で、2か月ぶりに前年を下回った。また、月間有効求職者数(全数)は96,829人(前年同月比0.4%減、前月比4.5%減)で30か月連続して前年を下回った。

雇用形態別(新規求職)にみると、一般常用では前年同月比2.6%増で2か月ぶりに前年を下回り、パートタイム(常用的パート+臨時的パート)では同6.7%減で6か月連続して前年を下回った。また、臨時・季節については、前年同月比25.7%減で3か月連続して前年を下回った。

さらに、新規常用求職者(パートを除く)を就業・不就業の態様別にみると、在職者は前年同月比5.0%増で3か月連続、事業主都合離職者は同3.8%増で2か月連続、自己都合離職者は同1.6%増で2か月連続して前年を上回ったが、自営・他は同15.9%減で18か月連続、無業者は同31.4%減で11か月連続して前年を下回った。

なお、雇用保険失業給付の受給者実人員は、26,317人(前年同月比0.9%減)で、2か月ぶりに前年を下回った。

### (3) 求人倍率状況

11月の求人倍率(季節調整値)は、新規求人倍率が1.11倍で前月を上回り、有効求人倍率については0.67倍で前月と同水準となった。

### (4) 失業者の状況

11月の全国の完全失業率(季節調整値)は4.1%、完全失業者数(原数値)は260万人(前年同月比21万人減)となった。また、近畿の完全失業率(原数値)は4.8%(前年同月比0.2ポイント減)で、完全失業者数(原数値)は50万人(前年同月比1万人減)となった。

## 産業別新規求人数の状況

(新規学卒者を除きパートタイムを含む)

	全 産 業	建 設 業	製 造 業	情 報 通 信 業	運 輸 ・ 郵 便 業	卸 売 ・ 小 売 業	金 融 ・ 保 険 業	不 動 産 ・ 物 品 賃 貸 業	学 術 研 究 ・ 専 門 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業	宿 泊 ・ 飲 食 サ ー ビ ス 業	生 活 関 連 サ ー ビ ス ・ 娯 楽 業	医 療 ・ 福 祉	サ ー ビ ス 業
24年11月	25,368	1,915	2,652	318	1,338	3,958	176	461	680	2,343	981	6,484	2,691
前年同月比	6.9	7.6	9.9	0.6	0.1	3.8	3.3	31.7	10.1	46.6	9.2	10.3	1.6

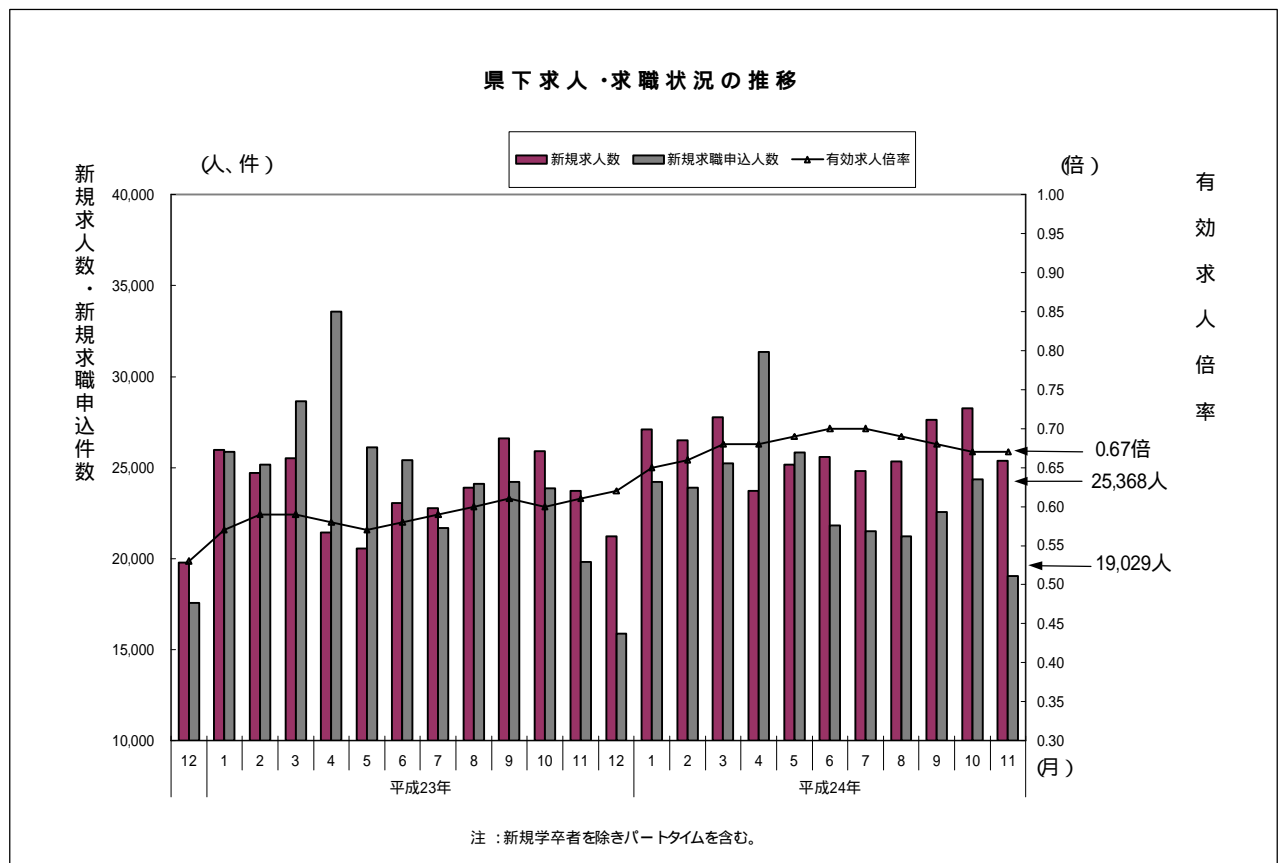
(単位：人、前年同月比増減率：%)

資料：兵庫労働局

## 雇 用 ・ 賃 金 の 推 移

項 目 ・ 年 月	11/10-12	12/1-3	12/4-6	12/7-9	12/9	12/10	12/11
有 効 求 人 倍 率 (季調済、倍)	0.62	0.66	0.69	0.69	0.68	0.67	0.67
新 規 求 人 数 (原数値、前年比%)	3.0	6.8	14.5	6.1	3.8	9.0	6.9
所 定 外 労 働 時 間 (規模5人以上、前年比%)	2.3	2.2	5.0	3.6	5.8	7.0	6.5
常 用 労 働 者 数 (規模5人以上、前年比%)	0.6	0.0	0.6	0.6	0.3	0.5	0.6
一 人 当 り 名 目 賃 金 (規模5人以上、前年比%)	0.3	1.3	2.9	2.5	0.5	0.5	2.0

資料：兵庫労働局、兵庫県県民政策部





## 【信用保証】

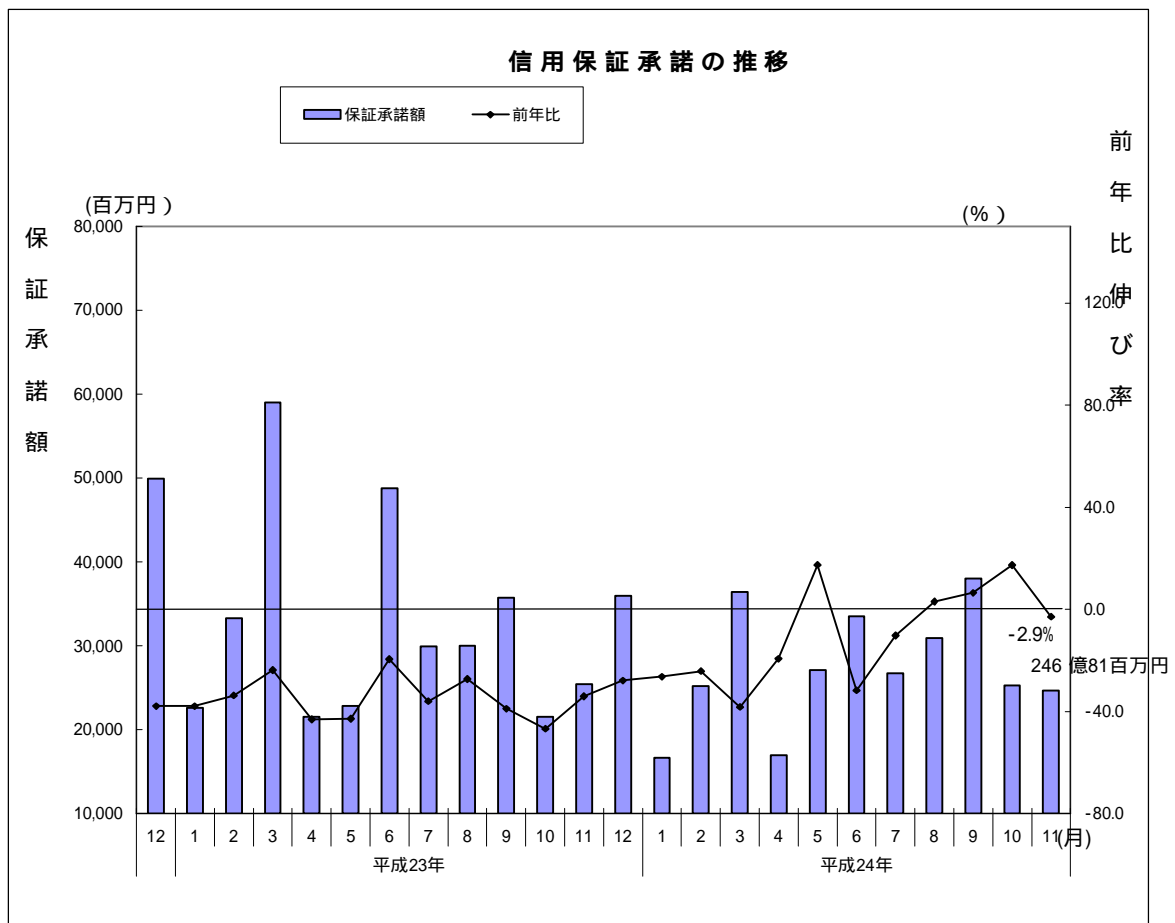
兵庫県信用保証協会による11月の保証承諾実績は、件数で1,605件(前年同月比9.2%減)、金額は246億81百万円(同2.9%減)となり、件数は2か月ぶり、金額は4か月ぶりに前年実績を下回った。

資金使途別では、運転資金23,248百万円(前年同月比1.2%増)、設備資金319百万円(同58.5%減)となり、運転資金は前年同月を上回り、設備資金は前年同月を下回った。

業種別(金額ベース)では、「サービス業」3,019百万円(前年同月比25.3%増)、「運送・倉庫業」1,230百万円(同10.9%増)、「製造業」5,465百万円(同6.9%増)、「小売業」2,912百万円(同5.3%増)で前年同月を上回り、「建設業」6,267百万円(同6.5%減)、「飲食店」573百万円(同12.0%減)、「卸売業」4,338百万円(同17.7%減)、「不動産業」840百万円(同38.6%減)で前年同月を下回った。

一方、同月の代位弁済は、176件(前年同月比36.9%減)、23億49百万円(同32.1%減)となった。

11月末の保証債務残高は、109,724件(前年同月比5.0%減)、1兆2,738億円(同8.3%減)となった。



## 【金 融】

11月末の県内金融機関の預貸金残高(日本銀行神戸支店調べ)は以下の通り。

(単位：億円、%)

	預 金	前年同月比	貸 出	前年同月比
都 市 銀 行 等	141,659	1.8	55,382	0.6
地 方 銀 行	23,993	1.9	20,310	4.7
第 二 地 方 銀 行	31,573	3.1	19,712	0.6
信 用 金 庫	79,162	0.9	37,577	1.9
そ の 他	17,123	2.2	17,072	0.6
計	293,510	1.7	150,053	0.0

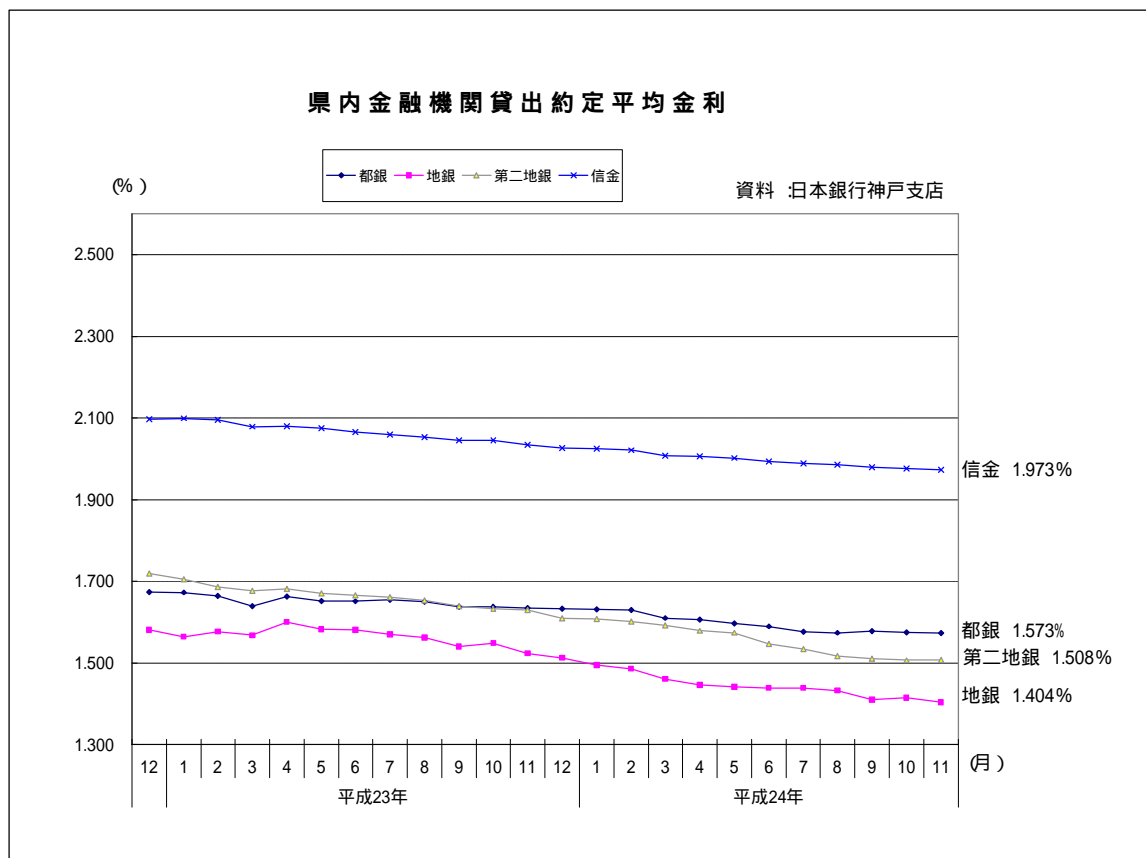
・都銀等 = 都市銀行、信託銀行、新生銀行、シティバンク銀行の計。

・その他 = 信用組合、労働金庫、商工中金、国民公庫、中小公庫の計。ただし、預金は国民公庫、中小公庫を除く。

11月の預金は、前年を上回って推移している。(前年比+1.7%)

11月の貸出は、前年並みの水準で推移している。(前年比+0.0%)

11月の貸出約定平均金利(ストックベース)は、緩やかに低下している(10月末水準 1.678%、前月比 0.004%ポイント)。



## 【倒産】

県内12月の企業倒産(負債総額1千万円以上、東京商工リサーチ神戸支店)は57件で前年同月比21.3%の増加、負債総額は157億10百万円で同137.0%の増加となった。

倒産件数は、前月比11件の増加となり、本年では3番目に多く、12月単月では過去10年間(平成15年以降)で3番目に多い件数となった。負債総額は、10億円以上の大型倒産が2件(うち1件は110億円)あり、これが全体を押し上げる形で本年では3番目に多く、12月単月では過去10年間で3番目に大きな金額となった。

原因別(件数)では、販売不振が35件(全体の61.4%)と当月もトップ。2番目は赤字累積と連鎖倒産が7件であった。販売不振、赤字累積、売掛金回収難等の「不況型倒産」は42件と前月比5件の増加となり、構成比は73.7%と依然高い割合を占めている。

業種別(件数)では、建設業が15件(全体の26.3%)と最も多く、次いで不動産・サービス他業が13件、金属・機械・電機業が7件と続いている。

「資本金別」では、「1千万円以上」が18件でトップ、次いで「個人企業」が16件、「1百万円以上」が12件となった。

「産業別」では、「建設業」が15件でトップ、次いで「卸売業」が14件、「サービス・他業」が13件となった。

県下の企業倒産は、件数では1月、5月、7月、8月、12月を除き前年同月を下回った結果、本年1年間の累計は前年を下回り、3年連続で前年比減少となった。「中小企業金融円滑化法」や金融面での経済政策が、資金難に苦しむ中小企業などの倒産抑制に大きな効果を発揮してきた結果といえる。ただ、その間もデフレ不況に歯止めがかからず、また無作為な政治主導の中で、企業体質の弱い中小・零細企業は均衡縮小から萎縮経営へと舵を切り替えた。平成25年3月の金融円滑化法の終了まで3か月となり、恩恵で延命を享受していた企業も事業存続の可否を決す最終段階に入ってきている。金融円滑化法の「出口戦略」も事業再生を主とする柔軟な対応が優先される可能性が高く、懸念されていた倒産激増は回避できる見通しにあるものの、今後企業倒産は傾向として緩やかな増勢に転じるものとみられる。

12月の原因別・業種別の倒産件数

(負債総額1,000万円以上)

原因別						業種別					
	当月	前月	前月比	前年	前年比		当月	前月	前月比	前年	前年比
放漫経営	4	4	0	2	2	金属・機械・電気	7	5	2	4	3
過小資本	1	0	1	1	0	化学・薬品	1	1	0	0	1
連鎖倒産	7	3	4	4	3	ゴム・皮革・ケミカル	1	2	-1	1	0
赤字累積	7	7	0	3	4	食品	5	1	4	9	-4
販売不振	35	30	5	37	-2	建設	15	10	5	17	-2
売掛金回収難	0	0	0	0	0	不動産・サービス	13	17	-4	10	3
その他	3	2	1	0	3	運輸・通信他	15	10	5	6	9
合計	57	46	11	47	10	合計	57	46	11	47	10

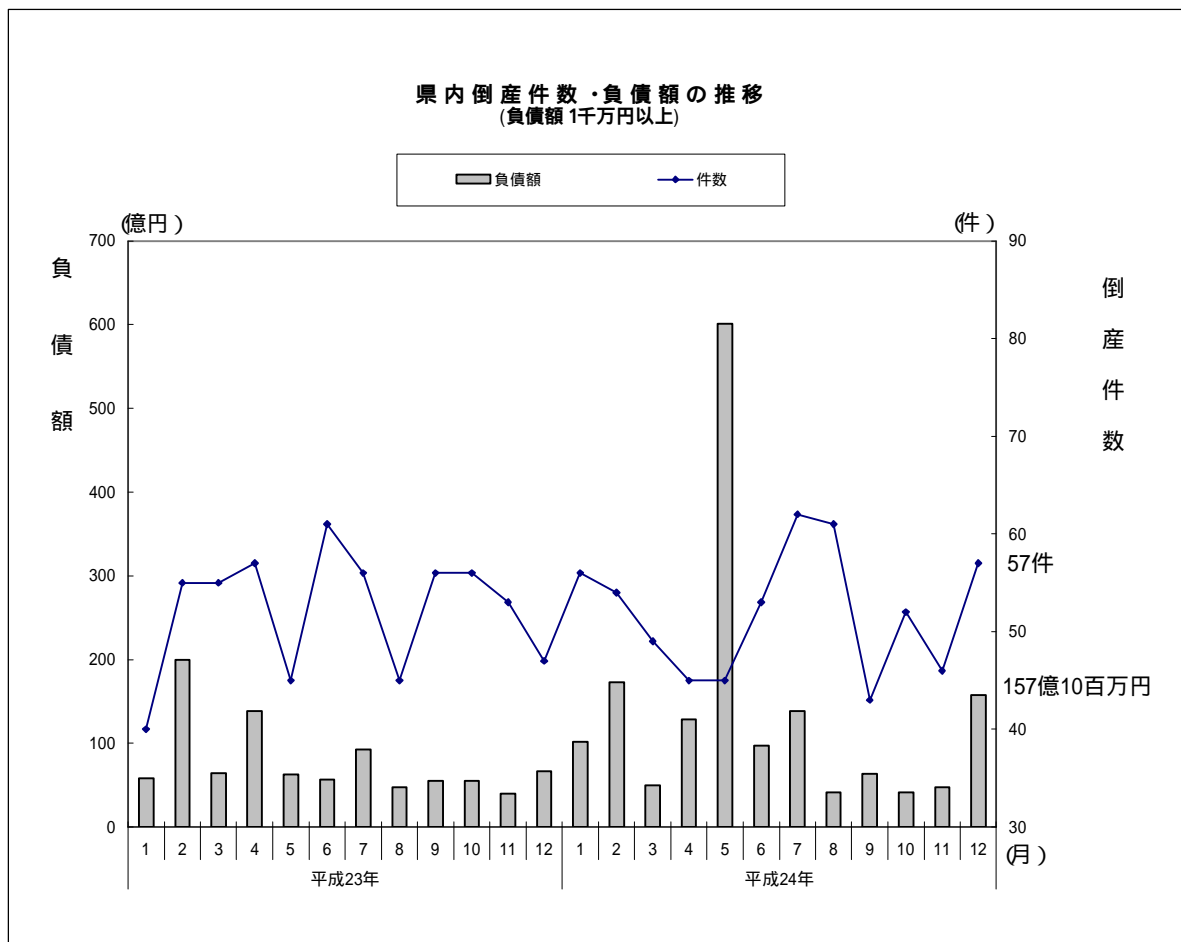
資料：東京商工リサーチ神戸支店

県下企業倒産件数地区別内訳 (負債総額 1,000 万円以上)

(単位：件数)

年 月	総数	神戸	阪神	西播	東播	但馬	丹波	淡路
19年 平均	59.3	21.3	13.6	8.3	11.3	1.8	1.3	1.7
20年 平均	62.3	20.6	19.0	7.9	10.6	1.8	1.3	1.1
21年 平均	62.6	21.6	18.5	9.8	9.1	0.9	1.1	1.6
22年 平均	60.8	20.8	20.6	9.0	6.9	1.4	0.7	1.4
23年 平均	52.2	15.2	17.2	7.9	8.7	1.3	1.0	0.9
24年 1月	56	14	19	6	9	3	0	5
24年 2月	54	17	23	5	2	4	1	2
24年 3月	49	15	23	0	9	1	1	0
24年 4月	45	14	14	7	6	1	2	1
24年 5月	45	16	18	5	5	0	0	1
24年 6月	53	18	25	4	3	1	1	1
24年 7月	62	16	28	4	11	0	1	2
24年 8月	61	22	22	6	5	1	1	4
24年 9月	43	15	14	4	9	0	0	1
24年 10月	52	22	11	8	3	2	0	6
24年 11月	46	12	17	8	7	0	0	2
24年 12月	57	11	19	11	11	2	0	3

資料：東京商工リサーチ神戸支店



# 県内主要経済指標

項目 年月	鉱工業生産指数(季節調整済)				公共工事請負金額			新設住宅着工戸数		
	兵庫県 (17年 = 100)		全国 (12年 = 100)		兵庫県		全国	兵庫県		全国
	指数	前月比	指数	前月比	金額 (億円)	前年比	前年比	戸数 (戸)	前年比	前年比
23年		%		%		%	%		%	%
1月	97.4	0.2	96.0	1.3	166	-23.2	-9.9	2,232	-2.6	2.7
2月	101.3	4.1	97.9	1.8	186	-13.4	4.2	2,615	-22.8	10.1
3月	95.8	-5.5	82.7	-15.5	346	-42.6	-3.5	2,685	-34.8	-2.4
4月	98.8	2.1	84.0	1.6	287	-4.5	-11.2	2,607	-0.4	0.3
5月	102.9	3.9	89.2	6.2	158	-24.3	-14.1	2,093	-16.6	6.4
6月	101.8	-0.8	92.6	3.8	178	-25.4	-3.4	2,817	16.1	5.8
7月	100.3	-2.4	93.0	0.4	205	-41.5	-15.9	3,046	-7.5	21.2
8月	99.3	-1.8	93.6	0.6	181	-13.1	3.5	3,334	7.3	14.0
9月	96.8	-3.7	90.5	-3.3	267	-15.0	3.3	2,475	-12.7	-10.8
10月	98.7	1.5	92.5	2.2	229	-10.7	3.2	2,480	4.6	-5.8
11月	97.5	-0.9	90.1	-2.6	186	-26.6	6.8	2,703	7.2	-0.3
12月	98.7	0.2	93.4	3.8	182	-6.1	0.6	3,398	3.8	-7.3
24年										
1月	102.9	3.0	95.2	1.9	145	-12.9	8.5	2,823	26.5	-1.1
2月	99.0	-1.2	94.4	-1.6	130	-29.9	16.8	2,314	-11.5	7.5
3月	97.9	-2.9	95.3	1.0	251	-27.6	8.0	2,923	8.9	5.0
4月	96.3	1.5	95.4	-0.2	372	29.5	5.4	2,579	-1.1	10.3
5月	95.0	-0.2	92.2	-3.4	193	22.3	36.7	2,581	23.3	9.3
6月	94.0	-1.3	92.6	0.4	266	49.6	14.1	3,066	8.8	-0.2
7月	95.7	1.5	91.7	-1.0	217	6.0	26.6	3,152	3.5	-9.6
8月	91.6	-4.4	90.2	-1.6	178	-1.6	19.2	2,699	-19.0	-5.5
9月	93.6	1.6	86.5	-4.1	251	-6.0	-1.9	2,534	2.4	15.5
10月	r 86.7	-7.5	87.9	1.6	269	17.4	28.2	3,051	23.0	25.2
11月	p 84.9	-2.4	86.4	-1.7	290	55.7	6.2	2,780	2.8	10.3
12月					192	5.6	15.6			
資料	兵庫県統計課		経済産業省		西日本建設業保証(株) 兵庫支店			兵庫県住宅地課		国土交通省

\* p は速報値 r は確報値

項目 年月	乗用車新車登録台数 (含む軽自動車)			百貨店売上高			輸出入状況(神戸港)			
	兵庫県		全国	兵庫県		全国 (既存店)	輸出		輸入	
	台数	前年比	前年比	金額	前年比	前年比	金額	前年比	金額	前年比
23年		%	%		%	%		%		%
1月	10,161	-22.4	-19.0	199	-1.2	-1.1	3,650	4.7	2,191	8.6
2月	13,994	-15.2	-13.8	153	-0.5	0.6	4,460	20.7	1,799	9.4
3月	14,841	-35.5	-37.4	175	-5.4	-15.0	5,143	13.8	2,337	14.8
4月	5,776	-50.6	-48.5	175	0.7	-1.8	4,686	2.7	2,425	11.3
5月	7,635	-33.0	-33.3	167	-4.2	-2.6	4,234	1.3	2,348	14.8
6月	11,464	-22.3	-21.9	170	-2.6	0.1	4,712	9.7	2,402	13.2
7月	11,459	-29.0	-25.6	215	-1.7	-0.4	4,615	-3.3	2,275	10.4
8月	10,264	-29.0	-26.0	156	-3.2	-2.1	4,244	4.2	2,417	14.2
9月	15,901	-2.7	-2.1	150	-5.7	-2.8	4,576	3.3	2,183	9.3
10月	12,206	26.2	27.5	175	-0.7	-0.8	4,476	-2.8	2,252	27.1
11月	13,092	30.5	25.1	185	-4.5	-2.2	4,184	2.2	2,345	17.5
12月	11,605	23.1	20.9	268	0.5	0.7	4,690	-2.8	2,150	4.7
24年										
1月	14,266	40.4	38.4	196	-1.7	-1.2	3,277	-10.3	2,319	5.9
2月	18,388	31.4	31.7	156	2.3	-0.5	4,375	-1.9	1,796	-0.2
3月	24,941	68.1	76.3	179	2.3	14.2	4,879	-5.1	2,225	-4.9
4月	11,728	103.0	99.5	165	-1.7	1.6	4,398	-6.1	2,151	-11.4
5月	12,881	68.6	68.6	165	2.7	-0.9	3,935	-7.1	2,359	0.4
6月	16,893	47.4	46.8	164	-0.2	-1.2	4,418	-6.3	2,088	-13.1
7月	16,384	43.0	42.3	203	-1.4	-3.3	4,239	-8.1	2,227	-2.1
8月	11,762	14.6	15.6	151	0.6	-0.8	4,032	-5.0	2,256	-6.6
9月	15,226	-4.2	-3.7	147	2.1	-0.0	4,271	-6.6	2,041	-6.5
10月	11,441	-6.3	-6.7	169	0.2	-2.2	r 4,032	-9.9	r 2,318	2.8
11月	12,576	-3.9	0.2	185	4.2	2.5	p 3,800	-9.2	p 2,270	-3.2
12月	11,342	-2.3	-2.0	258	0.3					
資料	自販連兵庫県支部 兵庫県軽自動車協会			兵庫県百貨店協会		近畿経済 産業局	神戸税関			

\* p は速報値 r は確報値

\* 百貨店売上高の前年比は店舗調整後

項目 年月	有効求人倍率 (パートを含む)		県下常用労働者数 (30人以上,月末推計)		県下名目賃金指数 (定期給与,30人以上)		消費者物価指数 (22年=100)			
	兵庫県	全国	全産業	前年比	指数	前年比	神戸市		全国	
							指数	前年比	指数	前年比
	(季調済)	(季調済)	(千人)	%	(22年=100)	%		%		%
23年 1月	0.57	0.61	1,001	0.2	98.9	0.1	99.5	-0.2	99.5	-0.6
2月	0.59	0.62	998	0.1	99.2	0.0	99.5	-0.2	99.5	-0.5
3月	0.59	0.63	996	0.3	101.1	1.2	99.7	-0.2	99.8	-0.5
4月	0.58	0.61	1,009	0.9	100.8	0.2	99.8	-0.6	99.9	-0.4
5月	0.57	0.61	1,012	0.9	99.7	0.0	99.8	-0.3	99.9	-0.4
6月	0.58	0.63	1,013	1.1	100.1	-0.5	99.8	-0.3	99.7	-0.4
7月	0.59	0.64	1,015	1.1	100.1	-0.4	99.7	0.1	99.7	0.2
8月	0.60	0.66	1,012	1.0	99.5	-0.8	100.0	0.0	99.9	0.2
9月	0.61	0.67	1,008	0.5	99.8	-1.1	100.2	0.0	99.9	0.0
10月	0.60	0.67	1,005	0.0	99.9	-0.9	100.4	-0.1	100.0	-0.2
11月	0.61	0.69	1,008	0.1	101.4	0.3	99.6	-0.6	99.4	-0.5
12月	0.62	0.71	1,007	0.3	99.9	-0.8	99.5	-0.4	99.4	-0.2
24年 1月	0.65	0.73	1,053	5.2	98.7	-0.2	99.7	0.2	99.6	0.1
2月	0.66	0.75	1,049	5.1	98.9	-0.3	100.1	0.6	99.8	0.3
3月	0.68	0.76	1,043	4.7	100.1	-1.0	100.4	0.7	100.3	0.5
4月	0.68	0.79	1,053	4.4	100.5	-0.3	100.3	0.5	100.4	0.4
5月	0.69	0.81	1,052	4.0	98.8	-0.9	100.2	0.3	100.1	0.2
6月	0.70	0.82	1,051	3.8	100.2	0.1	99.8	0.0	99.6	-0.2
7月	0.70	0.83	1,054	3.8	100.0	-0.1	99.6	0.0	99.3	-0.4
8月	0.69	0.83	1,051	3.9	99.6	0.1	99.9	-0.1	99.4	-0.4
9月	0.68	0.81	1,052	4.4	99.3	-0.5	99.7	-0.5	99.6	-0.3
10月	0.67	0.80	1,047	4.2	99.3	-0.6	99.5	-0.9	99.6	-0.4
11月	0.67	0.80	1,048	4.0	99.8	-1.6	r 98.9	-0.7	99.2	-0.2
12月							p 98.7	-0.8		
資料	兵庫県労働局		兵庫県統計課				兵庫県統計課		総務省	

項目 年月	国内企業物価指数 (H24.5より22年=100)		県下金融機関 貸出金残高		貸出約定 平均金利	県下企業倒産 (負債1,000万円以上)				
	全国		金額		全国銀行	件数	金額	地域別倒産件数		
	指数	前年比	(各期末)	前年比				神戸	阪神	播磨他
		%	(億円)	%	(年%)	(件)	(億円)	(件)	(件)	(件)
23年 1月	103.9	1.5	151,540	-0.9	1.547	40	58	6	15	19
2月	104.1	1.7	151,452	-0.9	1.539	55	200	16	14	25
3月	104.7	2.0	154,140	0.2	1.519	55	65	16	20	19
4月	105.6	2.5	151,177	-0.4	1.521	57	139	21	17	19
5月	105.5	1.6	150,788	-0.9	1.512	45	63	14	17	14
6月	105.5	1.9	150,230	-0.5	1.508	61	57	13	23	25
7月	102.2	2.2	150,694	-0.7	1.501	56	93	18	16	22
8月	102.1	2.2	149,665	-0.7	1.496	45	47	15	9	21
9月	101.9	2.0	150,667	-0.6	1.473	56	55	17	22	17
10月	101.1	1.3	149,677	-1.1	1.474	56	55	19	17	20
11月	101.0	1.3	150,005	-0.4	1.469	53	40	19	17	17
12月	101.0	0.8	151,631	-0.6	1.452	47	66	8	19	20
24年 1月	100.9	0.3	150,149	-0.9	1.452	56	102	14	19	23
2月	101.1	0.4	149,482	-1.3	1.442	54	173	17	23	14
3月	101.6	0.3	152,152	-1.3	1.428	49	49	15	23	11
4月	101.7	-0.4	150,310	-0.6	1.424	45	128	14	14	17
5月	101.2	-0.7	150,352	-0.3	1.421	45	601	16	18	11
6月	100.5	-1.4	150,636	0.3	1.409	53	97	18	25	10
7月	100.0	-2.2	150,531	-0.1	1.403	62	138	16	28	18
8月	100.2	-1.9	150,189	0.3	1.401	61	41	22	22	17
9月	100.4	-1.5	151,823	0.8	1.385	43	63	15	14	14
10月	100.1	-1.0	149,833	0.1	1.383	52	41	22	11	19
11月	r 100.1	-0.9	150,053	0.0	1.378	46	48	12	17	17
12月	p 100.4	-0.6				57	157	11	19	27
資料	日本銀行					(株)東京商工リサーチ 神戸支店				

\* p は速報値 r は確報値